[C:\forall \text{Yhp\forall ex_command_comp_0.pdf}]

<u>2008/1/7</u>

◎ PDFオートコンバータFX引数比較一覧

◎ PDFオートコンバータEX引数比較一覧							
No	引数	パラメータ	未指定時	説明	PDFオートコンバータ機能 (ypdfacom. exe)		
1	-bt	タイムアウト (秒)	なし	変換前に、別に起動されている処理(コマンド、サービス、DLL、Java イータフェース)の終了を待ちます。 省略時は、タイムアウトなし(待ち続ける)になります。 また、指定した秒数が経過しても別に起動されている処理が終わらな い場合はエラーとなります。	無し		
	-da	文字列	なし	文書情報のアプリケーションに設定する文字 列を指定します。	-da		
	-das	文書情報名	なし	文書情報、セキュリティを名前で指定します。	-ss		
4	-dbn	文書情報名	なし	文書情報を名前で指定します。	無し		
5	=dc	文字列	なし	文書情報の作成者に設定する文字列を指定します。	= uc		
6	=dk	文字列	なし	文書情報のキーワードに設定する文字列を指定します。			
7	-ds	文字列	なし	文書情報のサブタイトルに設定する文字列を 指定します。			
8	-dt	文字列	なし	文書情報のタイトルに設定する文字列を指定します。	-dt		
	-err	boolean	<u>E</u>	エラー表示の有無を指定します。 1 or y:エラー表示する 0 or n:エラー表示しない	無し		
10	-f	ファイル名	なし	パラメータファイルから 引数を読取ります。			
	-fn	フォルダ名	なし	予め 環境設定で作成した、 フォルダ別設定のフォルダ名を指定します。 指定されたフォルダ名の文書情報、セキュリティ、スタンプの	無し		
	-h	なし	なし		無し		
	-i	ファイル名	必須	変換するファイルのファイル名を指定します。			
14		ファイル名	なし	ログファイルのファイル名を指定します。			
15	-0	ファイル名	必須	出力ファイルのファイル名を指定します。	-o/-ofile		
16	-p	プリンタ名	説明参照	変換に使用するプリンタを指定します。未指 定時は環境設定で指定 されているプリンタが 使用されます。			
17	-S128	なし	なし	128 Bitセキュリティを設定します。-sc、-sd、-se、-sf、-sp引数より 前に指定して下さい。	無し		
	-S40	なし	なし	se、-st、-sp引致より 削に指定して下さい。	無し		
19	-sbn	文書情報名	なし	セキュリティを名前で指定します。	無し		
20	-sc	[40Bit時] boolean [128Bit時] 数値	なし	転載セキュリティを指定します。 [40Bit時] 0 or n:転載を許可する 1 or y:転載を許可しない [128Bit時] 0:転載を許可しない 1:転載を許可する	-snc		
21	-sd	[40Bit時] boolean [128Bit時] 数値	なし	文書変更(注釈追加)セキュリティを指定しま [40Bit時] 0 or n:注釈追加を許可する 1 or y:注釈追加を許可しない [128Bit時] 0:文書変更を許可しない 1:文書変更を許可する 2:アセンブリを許可する 3:フォーム入力を許可する 4:注釈追加とフォーム入力を許可する	-sna		
22	-se	[40Bit時] boolean [128Bit時] 数値	なし	編集セキュリティを指定します。 [40Bit時] 0 or n:文書変更を許可する 1 or y:文書変更を許可しない [128Bit時] 0:編集を許可しない 1:編集を許可する	-sne		

<u>2009/2/10</u>

◎ PDFオートコンバータEX引数比較一覧

No	引数	パラメータ	未指定時	説明	PDFオートコンバータ機能 (ypdfacom.exe)
1	-bt	タイムアウト (秒)	なし	変換前に、別に起動されている処理(コマンド、サービス、DLL イータフェース)の終了を待ちます。 省略時は、タイムアウトなし(待ち続ける)になります。 また、指定した秒数が経過しても別に起動されている処理が終わらな い場合はエラーとなります。	
2	-da	文字列	なし	文書情報のアプリケーションに設定する文字 列を指定します。	-da
	-das	文書情報名	なし	文書情報、セキュリティを名前で指定します。	-88
4	-dbn	文書情報名	なし		無し
7	-ds	文字列	なし	文書情報のサブタイトルに設定する文字列を 指定します。	-ust
8	-dt	文字列	なし	文書情報のタイトルに設定する文字列を指定します。	-dt
	-err	boolean	<u>n</u>	エラー表示の有無を指定します。 1 or y:エラー表示する 0 or n:エラー表示しない	無し
10	-f	ファイル名	なし	パラメータファイルから 引数を読取ります。	
11	-fn	フォルダ名	なし	予め 環境設定で作成した、 フォルダ別設定のフォルダ名を指定します。 指定されたフォルダ名の文書情報、セキュリティ、スタンプの	無し
12	-h	なし	なし		無し
	-i	ファイル名	必須	変換するファイルのファイル名を指定します。	
	-I	ファイル名	なし	ログファイルのファイル名を指定します。	
	-0	ファイル名	必須	出力ファイルのファイル名を指定します。	
16	-р	プリンタ名	説明参照	変換に使用するプリンタを指定します。未指 定時は環境設定で指定 されているプリンタが 使用されます。	
17	-S128	なし	なし	Se、-ST、-SP5I数より 削に指定して下さい。	無し
	-S40	なし	なし	se、-sf、-sp引数より 削に指定して下さい。	無し
19	-sbn	文書情報名	なし		無し
20	-sc	[40Bit時] boolean [128Bit時] 数値	なし	転載セキュリティを指定します。 [40Bit時] 0 or n:転載を許可する 1 or y:転載を許可しない [128Bit時] 0:転載を許可しない 1:転載を許可する	-snc
21	−sd	[40Bit時] boolean [128Bit時] 数値	なし	文書変更(注釈追加)セキュリティを指定しま [40Bit時] 0 or n:注釈追加を許可する 1 or y:注釈追加を許可しない [128Bit時] 0:文書変更を許可しない 1:文書変更を許可する 2:アセンブリを許可する 3:フォーム入力を許可する 4:注釈追加とフォーム入力を許可する	-sna
22	-se	[40Bit時] boolean [128Bit時] 数値	なし	編集セキュリティを指定します。 [40Bit時] 0 or n:文書変更を許可する 1 or y:文書変更を許可しない [128Bit時] 0:編集を許可しない 1:編集を許可しない	-sne
23	-sf	文字列	なし	印刷(-sp)、編集(-se)、転載(-sc)、注釈(-sd) セキュリティを まとめて4桁の文字列で指定し ます。	-sflags

23	-sf	文字列	なし	印刷(-sp)、編集(-se)、転載(-sc)、注釈(-sd) セキュリティを まとめて4桁の文字列で指定します。	
	-sn	スタンプ名	なし	予め 環境設定で作成した、 スタンプ名を指定します。複数のスタンプを指定する場合は、 この引数を複数回指定します。	
25	-sop	パスワード	なし	参照パスワード	-sop
	-sp	[40Bit時] boolean [128Bit時] 数値	なし	印刷セキュリティを指定します。 [40Bit時] 0 or n:印刷を許可する 1 or y:印刷を許可しない [128Bit時] 0:印刷を許可しない 1:印刷を許可する 2:低解像度印刷を許可する	-snp
27	-ssp	パスワード	なし	セキュリティパスワード	-ssp
	-to	タイムアウト (秒)	説明参照	変換時のタイムアウト値を秒単位で指定します。未指定時は、 環境設定のフォルダ別設定のデフォルト設定の値となります。 フォルダ別設定にデフォルト設定が無い場合は、タイムアウト は無しとなります。	
29	-v	なし	なし	バージョン表示	-v
30	-w	boolean	у	Web用に最適化する/しないを指定します。 1 or y:最適化する <mark>○</mark> or n:最適化しない	無し

PDFオートコンバータ側でのオプション -d/-r /-nにつきましては、EX側には対応するオプションはありません。

24	-sn	スタンプ名	なし	予め 環境設定で作成した、 スタンプ名を指定します。複数のスタンプを指定する場合は、 この引数を複数回指定します。	
25	-sop	パスワード	なし	参照パスワード	-sop
26	-sp	[40Bit時] boolean [128Bit時] 数値	なし	印刷セキュリティを指定します。 [40Bit時] 0 or n:印刷を許可する 1 or y:印刷を許可しない [128Bit時] 0:印刷を許可しない 1:印刷を許可する 2:低解像度印刷を許可する	-snp
27	-ssp	パスワード	なし	セキュリティパスワード	-ssp
	-to	タイムアウト (秒)	説明参照	変換時のタイムアウト値を秒単位で指定します。未指定時は、 環境設定のフォルダ別設定のデフォルト設定の値となります。 フォルダ別設定にデフォルト設定が無い場合は、タイムアウト は無しとなります。	
29	-v	なし	なし	バージョン表示	-v
30	-w	boolean	у	Web用に最適化する/しないを指定します。 1 or y:最適化する 2 or n:最適化しない	無し

[C:\footnote{\text{hp}\footnote{\text{ex}_command_comp_1.pdf}}

PDFオートコンバータ側でのオプション -d/-r /-nにつきましては、EX側には対応するオプションはありません。

[C:\forall Yhp\forall ex_command_comp_0.pdf]